



公益財団法人 鳥取県国際交流財団

Tottori Prefectural International Exchange Foundation
公益財団法人鳥取県国際交流財団

とっとり国際通信

TOTTORI KOKUSAI TSUSHIN / 鳥取国際通讯

No. **118**
June, 2016



写真 「石谷家住宅前にて」
Anterior of the Ishitani Residence
于石谷家住宅前

目次 Contents 目录

TPIEFだより

02・03

- ・平成28年度 財団の主な事業紹介
- ・平成28年度賛助会員募集のご案内
- ・新事務局長着任のご挨拶

特集

「海外の学校を覗いてみました！
～韓国・中国・台湾～」

04・05

海外レポート

06

- ・NPO法人 ウルトラスポーツクラブ
～ブラジル&鳥取そして未来へ～

平成28年度鳥取県海外研修員・
県費留学生の紹介

07

JICAデスクよりお知らせ

英語版・中国語版ダイジェスト

08・09

Information in English and Chinese

英文版・中文版文摘

- ・Upcoming TPIEF Projects for Fiscal 2016
- ・Greetings from the New Director General
- ・2016 Overseas Researchers and Prefecturally-Funded Students

- ・介绍平成28年度財団の主要事业
- ・介绍新局长致辞
- ・介绍平成28年度鸟取县海外研修员、
县费留学生

図書情報等

10



\\ 県内の小学校へ出かけて行きます! //

子どものための異文化理解体験講座

県内の小学校に外国出身者講師を派遣し、小学生が外国の文化に触れることができる毎年好評の事業です。講師は財団に勤務する中国、台湾、モンゴル、アメリカ出身の職員のほか、地域で暮らす外国出身者が務めます。出身国の紹介や小学生のみなさんと一緒に多言語による遊びをしながら“世界を知る”機会をご提供いたします!

【派遣期間】 9~12月

【応募締切】 6/30(木)



多文化共生出前講座

公的機関や民間団体・地域の公民館などが実施する研修会等に講師を派遣し、地域の多文化共生社会実現のお手伝いをします! 講師の謝金と交通費は財団が負担します。最寄りの財団各事務所までお問合せください。

お気軽にご連絡ください!
詳しい連絡先は10ページに記載しています。



平成28年度 第1期 日本語クラス

受講料 無料

参加者募集中!!

外国出身の方々が日本で生活するために必要な日本語を身につけていただく日本語クラスが今年度もスタートしました! 詳しいスケジュールを確認の上、最寄りの財団各事務所にお申し込みください。

■ 東部 (本所)

【期間】 4/3~8/7

【曜日】 毎週日曜日

・全19回

【場所】 本所、高齢者福祉センター

■ 中部 (倉吉事務所)

※水曜日クラスと日曜日クラスがあります

【期間】 4/13~7/27

【曜日】 毎週水曜日

・全15回

【場所】 鳥取県中部総合事務所別館「相談室1」

【期間】 4/17~7/31

【曜日】 毎週日曜日

・全15回

【場所】 鳥取県立倉吉体育文化会館「教養室」等

■ 西部 (米子事務所)

【期間】 4/10~7/31

【曜日】 毎週日曜日

(6/12、7/10はお休み)

・全15回

【場所】 米子コンベンションセンター「会議室」または米子市文化ホール

他にもこんな事業を開催します! (予定)

○ 国際交流フェスティバル 県内3地域

【西部】 よなご国際交流フェスティバル

9/25 (日) 会場 / 米子市文化ホール (米子市末広町293)

【中部】 くらよし国際交流フェスティバル

11/27 (日) 会場 / 伯耆しあわせの郷 (倉吉市小田458)

【東部】 第28回タイムフェスティバル

12/4 (日) 会場 / とりぎん文化会館 (鳥取市尚徳町101-5)

○ 話してみよう 韓国語

平成29年 1/14(土) 開催

会場 / 米子コンベンションセンター

第12回 鳥取大会

○ 多文化共生ネットワーク会議(仮称)

○ 外国人と共に学ぶ防災セミナー

詳しい日程がまだ決まっていない事業については、決定次第、財団ホームページやメールマガジンで随時お知らせしていきます。今回ご紹介した事業以外にも様々な事業を計画していますので、どうぞご期待ください。

メールマガジンは、こちらから無料でご登録いただけます。▶ <http://www.torisakyu.or.jp/?id=89>

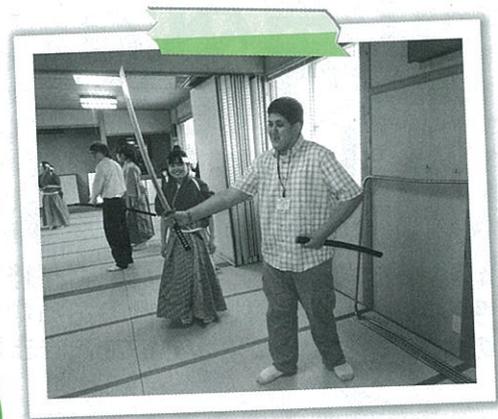


鳥取県・バーモント州 青少年交流事業の紹介

当財団ではアメリカ・バーモント州の団体と高校生の相互派遣プログラムを実施しています。

地元の家庭でホームステイをしながら現地の高校体験や、現地高校生徒とともに視察・研修をするプログラムです。例年、春に県内で受入れをし、秋(今年は10月27日～11月7日)にバーモント州への派遣をしています。派遣生徒は、県内高等学校からの推薦(最大2名)を受けて選考会により15名程度を決定しています。

英語が得意だとより充実した交流ができると思います。が、あまり英語が得意ではない人でもコミュニケーション能力を駆使して積極的に交流した結果、たくさん現地の友達ができ英語が好きになったという例もあります!また、バーモントでの視察や研修の内容は、主に環境に関することがテーマとなっていますので、関心のある方は是非、



▲ この春(4月17日～4月25日)にバーモント州の高校生6名が来県した時の様子です。



チャレンジしてください!

応募方法は、各高等学校に配布している募集要領を理解したうえで、学校の推薦を受けることが必要です。募集時期は5月終わりから6月初めです。応募の期限は各学校により異なります。

お問い合わせは、当財団または、通学している高校へお願いします。

【公益財団法人 鳥取県国際交流財団】

あなたもぜひ、賛助会員に!

当財団では、県民の皆様の幅広い支援・参加を得て、皆様とともに県民参加型の国際交流事業を進めていくため、趣旨に賛同して下さる賛助会員を広く募集しています。

国際交流に興味はあるけど何から始めればいいのか分からないとお悩みの方も、まずは当財団の賛助会員に!きっと楽しい世界が広がるはずです。

皆様のご入会をお待ちしております!!

入会方法

財団の各事務所で入会を受付けています。また、公共施設にも申込用紙を置いてありますので、必要事項をご記入のうえ、お申し込みください。

※会員期間は、毎年度4月1日から翌年の3月31日までです。

【入会対象者と年会費】

個人会員	1口/ 2,000円
学生会員(高校生以下)	1口/ 500円
団体会員	1口/ 10,000円

会員特典

- 特典1 財団機関紙(年4回)
「とっとり国際通信」の送付
- 特典2 財団図書貸し出し増冊サービス
- 特典3 提携飲食店、観光施設等における割引などのサービス
- 特典4 提携旅行会社の
パック商品等の優遇割引

※提携している飲食店、観光施設、旅行会社等とサービス内容については、ホームページに掲載しているほか、一覧表を機関紙とともに送ります。

財団の新しい仲間を紹介

新 新事務局長 着任のご挨拶

今年4月から当財団の事務局長となりました稲田です。どうぞよろしくお願いいたします。

私は、長年県庁に勤めていましたが、国際交流の仕事は初めてで、ましてや外国語を話すことはできません。英語や韓国語が飛び交う職場でひたすら日本語で仕事をしています。日本がグローバル化する中で、鳥取県にもたくさんの外国の方が生活しておられ、一生

懸命に日本語を習得されています。外国語のできない私にとって、皆さんの努力には頭の下がる思いです。

4月にアメリカ・バーモント州の高校生が来訪し、県内の高校生と交流しましたが、このように中高校生の頃から外国語を学び、他国の文化を知り、外国人の友達ができることが、これからの国際社会にとって大切なことだと思います。鳥取県の人たちと外国の方が交流できる一助となることが、当財団の使命と考えていますので、これからも皆様のお役に立てる所として御活用ください。



公益財団法人 鳥取県国際交流財団
事務局長 稲田 誠一

Q 入学式、卒業式は在校生、保護者の方も出席しますか？

A

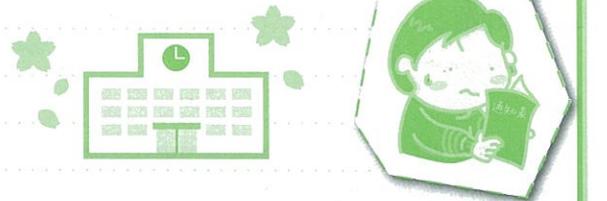
韓国	在校生も保護者も出席自由
中国	在校生は出席するが、保護者は出席しない
台湾	

中国、台湾では入学式、卒業式を学校の行事(例:遠足、修学旅行など生徒と先生のみでの行事)として捉えているので出席はしないという意見がありました。

Q 始業式、終業式はありますか？

A

韓国	あります
中国	
台湾	



Q 授業は1日何時間ありますか？

A

韓国	5時間～7時間
中国	9時間～11時間
台湾	7時間～8時間

それぞれ学校や曜日によって時間数は変わってくるようですが、中国、台湾は日本に比べると長いですね！台湾では同じ学校でもクラスによっては9時間や10時間勉強するところも少なくないそうです。



Q 1時間何分授業ですか？

A

韓国	45分
中国	40分～45分
台湾	50分

こちらも学校や曜日により変わるといった意見もありましたが、時間配分はだいたい日本と同じくらいだと感じました。

Q お昼ご飯はお弁当ですか？給食ですか？

A

韓国	給食
中国	
台湾	



Q 放課後は何をしていましたか？

A

韓国	塾、友達と遊ぶ
中国	塾、宿題、友達と遊ぶ
台湾	塾、家へまっすぐ帰る

日本では放課後になると部活がある中学校がほとんどだと思いますが、3地域ともあっても1週間に1回や、部活自体が無いなどあまり部活動は盛んではないようです。



調べてみた結果、こんなに近い地域でも大きな違いがある部分や、日本とあまり変わらない部分があることがわかりました。学年の区切り方や、出席番号の振り分け方などは日本とは全く違う地域もあり面白いなと感じました。
これを機に外国出身の方と学校生活について話してみたら、面白い発見や、共感できる部分などが見つかり、盛り上がることもできるかもしれませんね！ぜひ話す時のネタにしてみてください。